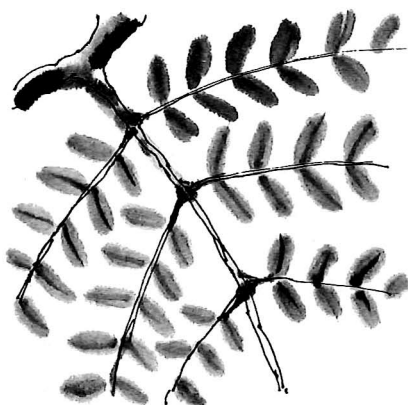


●●編集後記●●

今日の梅雨は長く、この後記を書いている段階でも涼しい日が続いている。しかしカッと暑い日射しが照りつける夏の到来も間近かであろう。夏はやはり暑いのが自然で、十分休暇をとって海へ山へと足を伸ばし、日頃の働き過ぎの心と体の疲れを癒したいものである。

さて今号の特集は「ゴール設定」である。リハビリテーション医療の実際においてゴール設定の重要さは早くから叫ばれていたが、具体的なゴール設定の在りかたについての明確な指針はなく、それぞれの経験の中で半ば習慣的に行なわれてきた場合が多かったのではあるまいか。今回はそれを正面から取り上げ、三つの論文(上田、木藤氏他、田口氏他)、アンケートとその集計結果報告、それを讀んでの座談会というように多角的な構成でこの問題を考えることとした。特にアンケートは本特集の目玉とも言うべきもので、100人の理学療法士の方々に詳しいアンケートを送り、73人の方からお返事をいただき、それを集計したものであり、さらにそれを組(そ)上に載せて本誌編集委員全員が、いろいろの数字をどう解釈するかを議論したものである。人選のしかたなどから、日本の理学療法界でもどちらかと言えば恵まれた条件のと



ころに寄ったかもしれないが、ゴール設定の現実の在りかたについてのこれだけ詳しい実態調査は初めてであり大きな意義をもっていると考えている。詳しいアンケートに答え、また掲載しきれないほどの自由記載を書いてくださった回答者の方々に心から感謝したい。

その他、本号ではとびら(北目氏)、そして、今年後半の新しいシリーズである入門講座「関節可動域訓練」(中林氏)、講座「高齢者・障害者のための住宅」(野村氏)等々、いずれも有益な内容で読みごたえがあるものと信じている。

本誌の発刊が遅れぎみであるが、全力を挙げて遅れの回復に取り組んでいるのでどうかお許しいただき、今後とも御支持をいただければ幸いです。

(上田 敏)

理学療法ジャーナル

(第26巻 第7号)

1992年7月15日発行(毎月1回15日発行)

1部定価 1,442円(本体1,400円)

(配送料61円)

年ぎめ予約購読料 16,440円
(本体15,961円)
(送料弊社負担)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 社内案内(03)3817-5600

本誌編集室直通(03)3817-5703

(担当:渡邊・大竹)

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

ファクシミリ(03)3815-7802

振替口座 東京7-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話(03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告 電話(03)3814-1971

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 1992, Printed in Japan

• 本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。

• 無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますので御注意ください。

●編集顧問●

天 児 民 和

九州労災病院名誉院長

五 味 重 春

東京都立医療技術短期大学

学長

津 山 直 一

国立身体障害者リハビリテ

ーションセンター総長

横 山 巖

七沢リハビリテーション

病院脳血管センター院長

(五十音順、以下同じ)

●編集委員●

安 藤 徳 彦

神奈川県総合リハビリテ

ーションセンター

上 田 敏

帝京大学リハビリテ

ーション科

鶴 見 隆 正

高知医科大学附属病院

奈 良 勲

金沢大学医療技術短期大学部

福 屋 靖 子

筑波大学

松 村 秩

東京都立医療技術短期大学

吉 尾 雅 春

協和会病院

●編集同人●

伊 藤 日出男

今 川 忠 男

宇都宮 初 夫

大喜多 潤

大 田 近 雄

大 橋 ゆかり

大 峯 三 郎

金 子 誠 喜

菊 地 延 子

木 山 喬 博

工 藤 俊 輔

佐々木 伸 一

高 田 京 子

高 橋 正 明

武 富 由 雄

寺 山 久美子

富 岡 詔 子

長 澤 弘 隆

橋 元 治 壽

濱 出 健 壽

半 田 しげ子

藤 前 哲 男

牧 田 光 代

松 沢 博

松 下 起 士

丸 田 和 夫

丸 山 仁 司

宮 本 重 範

宮 本 省 三

矢 谷 令 子

山 下 隆 昭

山 本 和 儀

米 田 睦 男